

研修会参加報告書

会派名：財政健全課

1. 研修の概要

- (1) 目的 2020年度決算について
- (2) 日時 2021.8.22(日) 13:30~16:30
- (3) 場所 ZOOMにて
- (4) 参加者 杉浦 功記

2. 研修内容

2021年度第2回全国自治体議員行財政自主研究会

テーマ：20年度決算をどう読むか ～コロナ禍の議会と決算 そして22年度予算へ～

講師：菅原敏夫氏（地方自治研究所研究員）

◇菅原氏からレジュメに沿った講義

- ・2020年度国の決算見込みを読み解く
- ・コロナ禍にあつて税収は減つたのではなく増えたという事実がある
- ・コロナ禍においても、市民は国や自治体の財政を心配する必要はなく、自分やもっと困っている人に支援の手が届くよう要求していい
- ・コロナ禍で自治体財政が逼迫したというのは、ほとんどのケース「ウソ」

◇研修に参加した各自治体関係者からの報告及び討論

3. 所感

「コロナ禍においても、市民は国や自治体の財政を心配する必要はなく、自分やもっと困っている人に支援の手が届くよう要求していい」との説明があつた。財政の心配をする必要はないということだが、財政健全化を謳う私としては少し違和感を覚えたというのが正直なところだつた。ただ、必要なことにお金を使うというのは致し方ない、だからこそムダなことにお金を使わないことが大切なのだ、自分の中に落とし込んだ。

まもなく西尾市議会でも2020年度決算審査が始まるが、ムダなお金が使われていないかとただ漠然と見るのではなく、しかるべきところには十分なお金が分配されたのか、メリハリのついた予算執行がなされたのかを確認していきたい。

項目	支出金額	備考
研修費	10,000円	研修費/年会費として
計	10,000円	5,000円/5,000円